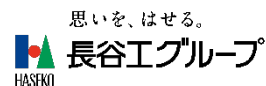


PRESS RELEASE



2025年10月20日

長谷エグループのサステナビリティ活動 グループ社員・家族、東海建栄会 「秋の藤前干潟クリーン大作戦」に参加

長谷エグループ（代表会社：㈱長谷エコーポレーション、本社：東京都港区、代表取締役社長：熊野 聡）と東海建栄会は、10月18日（土）、藤前干潟クリーン大作戦実行委員会主催の「秋の藤前干潟クリーン大作戦」※（以下、本活動）に参加いたしました。本活動には2017年より参加しており、今回で春・秋合わせて15回目の参加となります。

当日は、天候にも恵まれ、市民・学生・企業団体職員など総勢1,947名が参加し、藤前干潟周辺10会場で一斉に清掃活動が行われました。長谷エグループからは、社員とその家族、東海建栄会メンバーの計25名が参加し、ペットボトルやビニール袋などのゴミ回収を行いました。今後も持続可能な地球環境の実現を目指し、生物多様性に配慮した企業活動を推進してまいります。併せて、社員の環境意識の向上を図りながら、地域社会と連携した環境保全活動を継続してまいります。

※ 名古屋市港区と飛島村にあるラムサール条約登録湿地の「藤前干潟」において、2004年秋より、春と秋の年2回、市民 団体や地元住民、教育機関、企業、行政などと協力して行っている大規模な清掃活動。

日 時：2025年10月18日（土）9:30～11:30

活動内容：藤前干潟周辺にてペットボトル他ゴミ回収

参加人数：グループ社員およびその家族23名 東海建栄会メンバー2名 合計25名

場 所：愛知県名古屋市 藤前干潟・庄内川・新川河口付近

参加者コメント

- ・非常に多くの方が参加され、環境への関心の高さを実感しました。
- ・ペットボトルやインスタント食品の容器等、使い捨てのプラスチックごみが非常に目立ちました。使い捨て社会から脱却しなければ、豊かな海は守れないと感じました。



【集合写真】



【活動写真】